



五泉鎮守の杜

# 八幡宮秋季祭礼

五泉のお祭りを大解剖!



9月に入り、祭囃子の練習が始まったお子さんもいるのではないのでしょうか。実は知らなかった祭のあれこれ、調べてみました!

## 八幡宮ってなに?



### 八幡さま (はちまんさま)

八幡さまは、応神天皇 (第十五代天皇)・神功皇后をはじめとする神さまたちをおまつりする神社です。その数は、全国で約8,800社にもなります。

神社本庁 HP より

八幡宮・八幡神社の総本社は大分県の宇佐神宮です。五泉の八幡宮には、宇佐神宮と同じ応神天皇とその御母である神功皇后、そして比売大神 (ひめおおかみ) が祀られています。

\*

応神天皇は鎮護国家の神様です。また「弓矢八幡」と呼ばれ、武運の神様として武士からの人気も高く全国へ広まってきました。今では地域の氏神様として親しまれています。

\*

神功皇后は母神として神人交歓、安産、教育等を守護しています。

夫の死後、懐妊中にも関わらず朝鮮半島へ出陣し、新羅・高句麗・百済の三韓征伐を成したとされている女帝です。帰国後に応神天皇を出産しました。

\*

比売大神は学問・芸術の上達、財運や交通安全 (航海の安全) の神様です。

天照大御神と素戔嗚尊 (すさのおのみこと) の誓約によって生まれたと言われる三女神の総称です。



## 9/14 (土) 宵祭り

子供たちがお小遣いを握り早く早くと急かします神様へのご挨拶もすれ違ったご近所さんへのご挨拶も忘れないでね



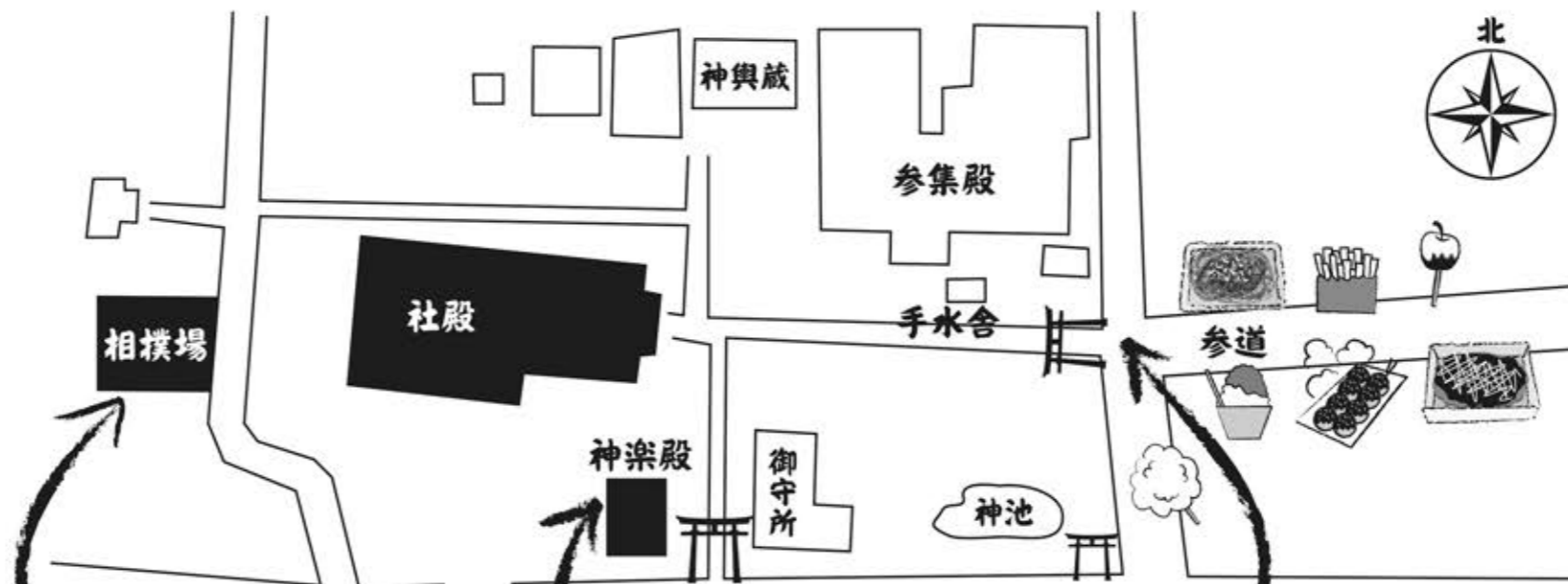
## 9/15 (日) 本祭り

祭といえば夜祭 そう思いがちですが 実際は 神様がお渡りになる こちらが 本祭りです



### 町内ごとの山車が見所 宮登り

秋季祭礼は「五穀豊穡の感謝」、つまり穀物の豊かな実りを神様に感謝するお祭です。五泉の秋季祭礼は町内ごとに練り歩く華やかな山車が見所。町内会によっては子供たちの笛と太鼓による祭囃子が賑わいを加えます。祭囃子を担当する子供は、祭前になると連夜練習に向かいます。南小の近くでも日が暮れてくるとお囃子の音色が聴こえてきますね。五泉の山車奉納は江戸時代から続いています。今では子供たちに人気のキャラクター人形を乗せて、神様に奉納しています。山車の上に「奉納 ○○(キャラクター名)」と書かれた札が乗っていますので確認してみてください。



### 古代から続く日本神技 奉納相撲

相撲は元来、豊凶を占う神事として行われていました。力強く四股を踏む姿には、魂を鎮め地を固めるという意味があるとも言われています。

八幡宮の奉納相撲は、現在新潟県相撲連盟下越支部の大会ともなっており、五泉だけでなく、新津や黒崎、白根など下越全域から相撲チームが集結しますよ! 南小のお友達も小学生の部に出場しますよ!

開催日時 9月15日 (日) 午前9時~  
開催場所 八幡宮裏手の相撲場



### 守り継ぐ五泉の神楽舞 奉納舞

天照大御神に天岩戸の前で踊りをお見せした古来から、神様は踊りが好きと言われています。

八幡宮には大きくはありませんが立派な舞台があり、秋季祭礼では奉納舞が行われています。

この奉納舞は、羽下の照明会が代々守り継いでいるとのこと。獅子舞や剣の舞 (かっこいいです!) などを観ることができます。

開催日時 9月15日 (日) 昼頃~  
開催場所 南側朱鳥居横の神楽殿



### 神のお渡り、神幸祭 神輿渡御

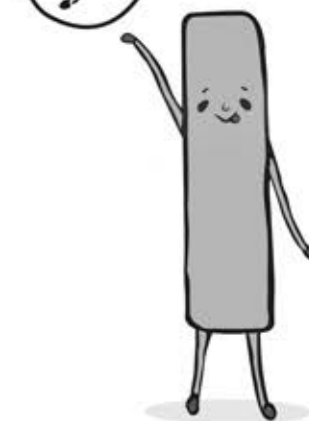
神輿渡御 (みこしとぎょ) は、神様をお輿に乗せ、地域の様子をご覧いただく祭礼です。

神社が持つ神輿は宮神輿と呼ばれ、町神輿や子供神輿と区別されます。宮神輿の担ぎ手を白丁 (はくちょう) と言い、担ぎ方にも決まり事があります。

五泉では、白丁を42歳大厄の男衆が務め、白丁の装束である白狩衣・白袴に烏帽子姿で町を巡行します。

開催日時 9月15日 (日) 午前9時~お祝い  
午前9時半~渡御

おともだちに なってあげよう



## ポポペロ

「ポポペロ」でけんさくしてね♪ <http://www.poppoyaki.jp/> 不思議な4コママンガが読めます

ポッポ焼が無性に食べたくなったのは私だけじゃないはず…!

お祭りと言えば… みんな大好き **ポッポ焼** ですね。なんと!ポッポ焼までもゆるキャラになっていました。